

問1 次の文章の()内に適切な語句を入れて正しい文章にきなさい。 ② X 4

- (1) オケラ、ベニバナとホソバオケラの3種の植物はすべて(キク)科に属する。
- (2) 根や根茎など乾燥しにくい生薬は(湯通し)と呼ばれる乾燥法を用いることがある。
- (3) 生薬の(五味子)には酸、甘、苦、辛、鹹などの味があるとされている。
- (4) ベニバナは早朝に薬用部分を採取するが、その理由は(朝露)で棘が柔らかいので採取しやすいためとされている。

問2 次の生薬名の読み方を()内にカタカナで答えなさい。 2 X 6

- 茴香 (ウイキョウ) 烏頭 (ウズ) 柴胡 (サイコ)
地黄 (ジオウ) 白朮 (ビャクジュツ) 山梔子 (サンシシ)

問3 次の成分を含有する植物を下記の①～⑮より選び、その番号を()内に答えなさい。

但し、答えは一つとは限らない。 ② X 10

- アトロピン (③ ⑤)
サポニン (② ⑧ ⑩)
クロシン (⑥)
アネトール (④ ⑬)
ペオニフロリン (⑨ ⑫)

- ① トウキ ② チョウセンニンジン ③ ベラドンナ ④ ダイウイキョウ ⑤ ハシリドコロ
⑥ サフラン ⑦ センブリ ⑧ ミシマサイコ ⑨ シャクヤク ⑩ トチバニンジン
⑪ イヌサフラン ⑫ ボタン ⑬ ウイキョウ ⑭ センキュウ ⑮ チョウセンゴミシ

令和6年度日本民間生薬検定試験問題-2 【講師級】

問4 次の文章の内容に誤りのあるものには×を、正しいものには○を () 内に答えなさい。

② X 5

- (×) トウキ、ミシマサイコ、センキュウは薬用部分が同じで、かつ同じセリ科植物である。
- (○) ヤマトリカブトの根をオートクレーブなどで温度、圧力と時間などを調節して減毒化したものが加工附子として使われている。
- (○) 神農本草経の下薬に記載されている生薬は作用が強い生薬なので、専門家の指導の下で使わないと危険である。
- (×) 生薬のサフランは苦味が少なく、芳香の強いものほど品質が良いとされる。
- (○) ジオウの根を水に入れたときに沈むものが最上品とされる。

問5 次の成分の植物についてその薬用部分を下記の①～⑩より選び、その番号を()内に、またその植物より調製される生薬名を下記の生薬名欄より選び [] 内に答えなさい。

③ X 10

- ① 葉、 ② 根、 ③ 根茎、 ④ 管状花、 ⑤ 根と根茎、
⑥ 果実、 ⑦ 果皮、 ⑧ 種子、 ⑨ 頭状花、 ⑩ 全草

【生薬名欄】 ゴミシ、 ニンジン、 センキュウ、 トウキ、 トウヤク、
ボタンピ、 チクセツニンジン、 ソウジュツ、 コルヒクム、
コウカ、 ロートコン、 リュウタン、 サフラン、 ジオウ

- ベニバナ (④) [コウカ]
- センブリ (⑩) [トウヤク]
- ホソバオケラ (③) [ソウジュツ]
- ハシリドコロ (⑤) [ロートコン]
- リンドウ (⑤) [リュウタン]